



八雲町ホームページ

八雲町



育成牧場から見た噴火湾



スノーシューで見た雪の林

日本で唯一、太平洋と日本海に面する八雲町には、一次産業の魅力がギュッと詰まっている。ホタテを中心とする漁業はもちろん、道南随一の酪農地帯でもあり、内陸には広々とした丘陵地帯が広がる。小高い丘にある「噴火湾パノラマパーク」や「育成牧場」からは弧を描いた噴火湾が一望でき、赤井さんは「噴火湾が一望でき、赤井さん

も「地元民でもはつとすると綺麗だなと思います」と太鼓判を押す。

「ぜひ見てほしいスポットは沢山あります」という赤井さんは「中でもおすすめは、知る人ぞ知る「盤石温泉」。大自然の中にぽつんと佇む、個人所有の小さな無人温泉だ。「周囲は山に囲まれていて、秘境らしい景観が気に入っています」と話す。

北海道らしい眺望を楽しみながら、八雲の美味しい特産を味わっていただきたい。



鉛川の紅葉

NPO法人やくも元気村 赤井 義大さん

銭湯を改装したゲストハウス・レストラン『SENTŌ』を運営しながら、国内外の観光客向けのツアー造成・ガイドやワーケーション誘致など、幅広い事業を展開。

八雲町の多様な一次産業に観光資源としての可能性を見いだし、農漁業体験のツア化に取り組んできた。「外国や都会からのお客様が地元の農家や漁師と交流しながら農作業を体験すると、アイドルと触れ合っているのかと思うほど喜んでくれる。いかにお客

様と地元の人々との距離を縮めるか、工夫しながらガイドしている」という。

町内の中学校を卒業後、高校・大学時代を海外で過ごした。東京の企業で2年間働いた後、故郷にUターン。町外に出たことで、地元の良さや課題を見つめることができた。「観光は、都会の人に八雲の良さを知ってもらうための手段の一つ。移住促進やワーケーションも含め、都会の人々と地方を結びつけることで、地域を元気にしたい」と、展望を描く。

SENTŌ



八雲町末広町30
☎0137-66-5526

